

衛 研 発 第 0501001 号
平成 30 年 5 月 1 日

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

安全性生物試験研究センター毒性部部長の公募について

謹啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所安全性生物試験研究センター毒性部部長を公募することになりました。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

安全性生物試験研究センター毒性部 部長 (厚生労働技官・研究職)

2. 業務内容

当所安全性生物試験研究センター毒性部においては、化学物質、食品、医薬品等の業務関連物質の生体影響とその毒性 (有害性) 評価に関連する試験・基盤研究・応用研究及び実験動物の飼育管理とこれらに必要な研究を行い、国際的なガイドライン作成など、行政対応業務にも携わっている。

今回公募する当部 部長は、上記業務を担当することになるが、特に分子毒性学の観点から、業務関連物質の有害性の評価とその発現メカニズムの解明に関する分野での貢献を期待している。

3. 応募条件

- (1) 生命科学領域 (医学、獣医学、薬学等) の博士号を有すること。
- (2) 毒性学に関する幅広い専門知識を有し、医薬品 (医薬部外品、化粧品を含む) や再生医療等製品、医療機器、食品等、食品汚染物質、農薬や化学物質等の毒性学研究において専門的な研究経験と十分な業績を有すること。
- (3) 研究部員を組織・統括し、試験・研究を指導・掌握するとともに、研究所内外の研究者と協力して研究を行う管理能力と人柄を有すること。
- (4) 当部の所掌に係わる各種関連委員会等に参画し、行政対応業務を行う能力と意欲を有すること。また、当該分野についての国際的動向に広い視野から対応できる能力を有すること。
- (5) 厚生労働省所管の国立研究機関における試験・研究の意義と責務に対する理解と意欲を有すること。
- (6) 外国研究者と専門分野の打ち合わせ、討論を行うに足る英語力を有すること。

4. 提出書類

- (1) 履歴書（市販の横書き履歴書用紙又はそれに準ずる様式のものに高等学校卒業以降の経歴を記入し、写真（6か月以内に撮影）を添付すること。）
- (2) 現在までの研究概要
- (3) 研究実績目録（主な学会発表を含む。）及び主要論文別刷（5編以内）
- (4) 将来への抱負（陳述書）（2,000字程度）
- (5) 学位記（写し）又は学位を証明するもの
- (6) 現在までの競争的研究費の取得状況
- (7) 推薦状（複数可）
- (8) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類

※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めにすること（ステープラは使用しない）。

※(2)～(4)、(6)～(8)は様式自由。

※応募書類は返却しません。

5. 応募締切日

平成30年6月11日（月）13時（必着・締切厳守）

6. 選考採用試験

- (1) 書類選考 平成30年6月中旬～下旬（予定）
- (2) 面接試験 平成30年6月下旬～7月上旬（予定）
※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む。
※面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所

7. 採用予定年月日

平成30年8月15日（予定）（事情により応相談）

※着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類（8）の書類を提出すること。

8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）」等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定する。
- (2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分（週休2日制）である。
- (3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されている。

9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

※応募書類の封筒には「安全性生物試験研究センター毒性部長応募書類在中」と朱書の上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課人事係長 大胡田純一

電話：044-270-6600 内線1103

E-mail: ogoda@nihs.go.jp